



# A 試合会場レポート

試合番号 **102**

開催日 **2018/05/03**

第67回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場：丸善インテックアリーナ

観客数： 2,500	開始時間： 12:35	終了時間： 14:32	試合時間： 01:57	主審： 千代延 靖夫	副審： 浅井 唯由
------------	-------------	-------------	-------------	------------	-----------

## パナソニックパンスターズ



監督：川村 慎二  
コーチ：古田 博幸

通算： - 勝 - 敗  
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:22 】	16
	27	第2セット 【 00:31 】	29
	25	第3セット 【 00:27 】	19
	25	第4セット 【 00:28 】	23
		第5セット 【        】	

ポイント                      【】内はセット時間                      ポイント  
-    ()内は交代選手    -

## 堺ブレイザーズ



監督：真保 綱一郎  
コーチ：坂梨 朋彦

通算： - 勝 - 敗  
ポイント： -

### <監督コメント>

堺ブレイザーズの勢いあるサーブ、スパイクに苦しめられたが、最後まで集中して戦い抜けた。自チームにおけるミスが目立ったので、明日に向け修正し、明日の試合を全員で全力で、最後までしっかりと闘い抜いていきたい。  
本日も沢山のご声援、ありがとうございました。  
また明日も、よろしくお願いいたします。

25	白澤 健児    ミハウ クビアク	第1セット	松本 慶彦    高野 直哉	16
	(           ) (           )		( 内藤 和也 ) (           )	
	大竹 杏青    深津 英臣		松岡 祐太    山口 頌平	
( 関田 誠大 ) ( 池田 政之 )	( 佐川 翔 ) ( 宮原 貴人 )	福澤 達哉    山内 晶大	堤 智久    竹元 裕太郎	(           ) (           )
リベロ： 永野 健    リベロ： 井上 裕介    今富 稜介				
27	白澤 健児    ミハウ クビアク	第2セット	内藤 和也    高野 直哉	29
	(           ) (           )		(           ) (           )	
	大竹 杏青    深津 英臣		松岡 祐太    山口 頌平	
( 関田 誠大 ) ( 池田 政之 )	( 佐川 翔 ) ( 宮原 貴人 )	福澤 達哉    山内 晶大	堤 智久    竹元 裕太郎	(           ) ( 松本 慶彦 )
リベロ： 永野 健    リベロ： 井上 裕介    今富 稜介				
25	白澤 健児    ミハウ クビアク	第3セット	内藤 和也    高野 直哉	19
	(           ) (           )		(           ) (           )	
	大竹 杏青    深津 英臣		松岡 祐太    山口 頌平	
( 関田 誠大 ) ( 池田 政之 )	( 佐川 翔 ) ( 宮原 貴人 )	福澤 達哉    山内 晶大	堤 智久    竹元 裕太郎	(           ) (           )
リベロ： 永野 健    リベロ： 井上 裕介    今富 稜介				
25	ミハウ クビアク    深津 英臣	第4セット	内藤 和也    高野 直哉	23
	(           ) ( 池田 政之 )		(           ) (           )	
	白澤 健児    山内 晶大		松岡 祐太    山口 頌平	
(           ) (           )	( 宮原 貴人 ) ( 佐川 翔 )	大竹 杏青    福澤 達哉	堤 智久    竹元 裕太郎	(           ) ( 伊藤 康貴 )
リベロ： 永野 健    リベロ： 井上 裕介    今富 稜介				
	(           ) (           )	第5セット	(           ) (           )	
	(           ) (           )		(           ) (           )	
	(           ) (           )		(           ) (           )	
リベロ：    リベロ：				

### <監督コメント>

今シーズンも熱いご声援ありがとうございました。  
今日はこの黒鷲で引退する3選手を中心にチームがまとまり、魂のこもった試合をしてくれたと思う。  
まだ若さの出る場面が多々ありますが、我々の課題を克服し、真に強いチームとして、戻ってきます。  
改めて、今シーズンご支援、ご声援、ありがとうございました。  
来シーズンもよろしくお願いいたします。

### <要約レポート>

地元・大阪勢同士のパナソニックパンスターズと堺ブレイザーズの一戦は、選手層の厚さを見せつけたパナソニックが勝利した。  
第1セット、両チーム一進一退の攻防が繰り返される中、パナソニックは内山がブロックを決め、4連続ポイントを取り、流れを掴むとその勢いのまま先取した。  
第2セット、堺は内藤を投入し流れを引き戻すと、内藤のブロック、堤、松岡のスパイク、高野のサーブが効果的に決まりセットを奪い返す。  
第3、4セット、両チームは共に全日本候補メンバーを中心に、一步も譲らない展開となる。しかし、今季V・プレミアリーグを制したパナソニックが王者の貫録を見せつけ、最後はクビアクのサービスエースで3冠達成に向け、準決勝へと駒を進めた。  
堺は今大会で、木村、井上、伊藤が現役引退となり、観衆からの温かい拍手を受けた。